

ブラックロック・USベーシック・バリュー・オープン

第47期 運用報告書(全体版)

(決算日:2021年10月20日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	無期限です。(設定日:1998年7月1日)	
決算日	4月20日、10月20日(ただし休業日の場合は翌営業日)	
運用方針	過小評価されていると考えられる米国の株式に投資し、値上がり益およびインカム収益を追求します。	
主要運用対象	子投資信託	【ブラックロック・USベーシック・バリュー・オープン】 USベーシック・バリュー・オープン・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	親投資信託	【USベーシック・バリュー・オープン・マザーファンド】 米国の普通株式を主要な投資対象とします。
組入制限	子投資信託	親投資信託への投資割合には制限を設けません。
	親投資信託	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>年2回の毎決算時(原則として4月20日、10月20日。休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき、分配を行いません。</p> <p>■分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当収入と売買損益(評価損益も含みます。)等の全額とすることができます。</p> <p>■分配金額は委託会社が基準価額水準・市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないことがあります。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p> <p>■留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行いません。</p>	

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当ファンドは上記の通り決算を行ないましたので、期中の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ブラックロック・ジャパン株式会社

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号
丸の内トラストタワー本館

運用報告書に関するお問合わせ先
電話番号: 03-6703-4300
(受付時間 営業日の9:00~17:00)
ホームページアドレス
www.blackrock.com/jp/

CONTENTS

子投資信託(決算日:2021年10月20日)

「ブラックロック・USベーシック・バリュー・オープン」

- ◇ 基準価額の推移
- ◇ 運用担当者コメント
- ◇ ファンド状況
- ◇ 資産状況

親投資信託(決算日:2021年10月20日)

「USベーシック・バリュー・オープン・マザーファンド」

- ◇ 基準価額の推移
- ◇ 運用担当者コメント
- ◇ ファンド状況
- ◇ 運用内容
- ◇ 資産状況

◇基準価額の推移

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) Russell 1000 Value指数		(参考指数) S & P 500種		株式組入比率等	株式先物組入比率	投資証券組入比率	資産純資産
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(円換算ベース)	期中 騰落率	(円換算ベース)	期中 騰落率				
43期 (2019年10月21日)	円 19,978	円 0	% △ 3.3	136,245.85	% △ 1.7	324,062.80	% △ 0.4	97.5	-	-	百万円 10,286
44期 (2020年4月20日)	16,674	0	△16.5	115,806.49	△15.0	310,136.77	△ 4.3	98.7	-	-	8,562
45期 (2020年10月20日)	18,272	0	9.6	126,221.27	9.0	361,848.91	16.7	98.7	-	-	8,193
46期 (2021年4月20日)	25,631	0	40.3	166,029.98	31.5	450,464.53	24.5	98.6	-	-	16,556
47期 2021年10月20日	27,894	0	8.8	184,279.27	11.0	518,311.24	15.1	98.2	-	1.0	37,576

(注1) 基準価額は1万口当り。

(注2) 株式組入比率等には新株予約権証券を含みます。

(注3) 株式先物組入比率 = 買建比率 - 売建比率。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率等」、「株式先物組入比率」、「投資証券組入比率」は実質組入比率を記載しています。

(注5) Russell 1000 Value指数(円換算ベース)及びS & P 500種(円換算ベース)は各指数に為替(三菱UFJ銀行仲値)を乗じています。

(注6) ラッセル・インデックスは、ラッセル・インベストメント・グループが公表している指数で、その商標および知的財産権はラッセル・インベストメント・グループに帰属します。「ラッセル」は、ラッセル・インベストメント・グループおよびその子会社の総称です。ラッセルはラッセル・インデックスの利用から生じる事業活動・サービスについて一切の責任を負いません。またこれらの情報は信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性を保証するものではありません。

(注7) S & P 500はスタンダード&プアーズ・ファイナンシャル・サービシーズLLCの登録商標です。

(注8) 純資産総額の単位未満は切捨て。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基準価額		(参考指数) Russell 1000 Value指数		(参考指数) S & P 500種		株式組入比率等	株式先物組入比率	投資証券組入比率
	騰落率		(円換算ベース)	騰落率	(円換算ベース)	騰落率			
(期首) 2021年4月20日	円 25,631	% -	166,029.98	% -	450,464.53	% -	98.6	-	-
4月末	26,239	2.4	169,929.09	2.3	458,755.96	1.8	98.7	-	-
5月末	26,835	4.7	173,466.06	4.5	461,443.17	2.4	98.9	-	-
6月末	26,331	2.7	171,928.79	3.6	474,587.43	5.4	99.1	-	-
7月末	26,280	2.5	172,563.48	3.9	483,852.60	7.4	99.4	-	-
8月末	26,433	3.1	175,764.25	5.9	497,714.42	10.5	99.8	-	-
9月末	26,603	3.8	174,981.17	5.4	487,910.88	8.3	98.5	-	1.0
(期末) 2021年10月20日	27,894	8.8	184,279.27	11.0	518,311.24	15.1	98.2	-	1.0

(注1) 基準価額は1万口当り。騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率等には新株予約権証券を含みます。

(注3) 株式先物組入比率 = 買建比率 - 売建比率。

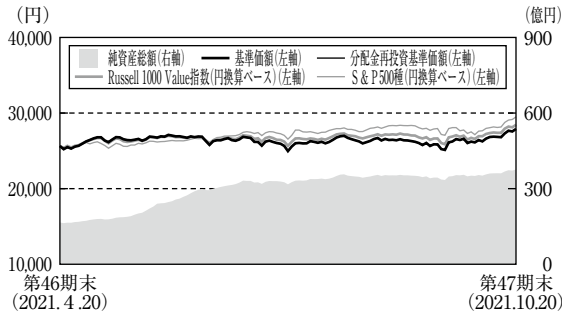
(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率等」、「株式先物組入比率」、「投資証券組入比率」は実質組入比率を記載しています。

(注5) Russell 1000 Value指数(円換算ベース)及びS & P 500種(円換算ベース)は各指数に為替(三菱UFJ銀行仲値)を乗じています。

(注6) ラッセル・インデックスは、ラッセル・インベストメント・グループが公表している指数で、その商標および知的財産権はラッセル・インベストメント・グループに帰属します。「ラッセル」は、ラッセル・インベストメント・グループおよびその子会社の総称です。ラッセルはラッセル・インデックスの利用から生じる事業活動・サービスについて一切の責任を負いません。またこれらの情報は信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性を保証するものではありません。

(注7) S & P 500はスタンダード&プアーズ・ファイナンシャル・サービシーズLLCの登録商標です。

■当期中の基準価額等の推移について (第47期:2021年4月21日~2021年10月20日)



第47期首：25,631円

第47期末：27,894円(既払分配金0円)

騰落率：8.8%(分配金再投資ベース)

- * 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- * 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- * Russell 1000 Value指数(円換算ベース)、S & P 500種(円換算ベース)は当ファンドの参考指数です。
- * 分配金再投資基準価額および参考指数は、前期末の基準価額に合わせて指数化しています。

◇運用担当者コメント

投資環境について

当期、米国株式市場は、S & P 500種指数が過去最高値を更新するなど、期初から2021年6月末にかけて好調に推移しました。インフレ率の上昇にもかかわらず緩和的な財政金融政策は依然として実施されており、FRB(米連邦準備制度理事会)は6月のFOMC(米連邦公開市場委員会)で将来の引き締めを示唆する一方で、景気刺激的な取り組みにコミットしていることを改めて確認しました。その後も、予想を上回る企業業績が投資家の経済再開に関する確信を高め、サプライチェーンの混乱やインフレ、新型コロナウイルス感染者数の再拡大に係る懸念を払拭したため、米国株式市場は7月、8月と史上最高値を更新しました。しかし、9月になると、債務返済に苦しむ不動産開発会社の中国の恒大集団のデフォルト懸念などが相場の重石となり、下落に転じました。9月はFRBの政策指針も関心の的で、ジェローム・パウエルFRB議長は9月のFOMCで中央銀行によるテーパ

リング(量的緩和の縮小)を行なう条件がまもなく満たされると断言しました。10月に入ると、市場予想を上回る米主要企業の決算発表が相次いだことなどから、期末にかけて上昇して期を終えました。

ポートフォリオについて

<当ファンド>

当期、「U S ベーシック・バリュース・オープン・マザーファンド」を高位に組入れた運用を行ないました。

<U S ベーシック・バリュース・オープン・マザーファンド>

当期、当ファンドは引き続き株価のバリュエーションに着眼した運用を行ないました。主な投資行動としては、情報技術、一般消費財・サービス、ヘルスケアの各セクターの組入れを引き上げた一方で、コミュニケーション・サービス、金融、資本財・サービスの各セクターの組入れを引き下げました。

当期末、バリュース株の参考指数となるRussell 1000 Value指数と比較した場合、当ファンドでは、一般消費財・サービス、情報技術、エネルギーセクターの組入れを高位とする一方で、コミュニケーション・サービス、資本財・サービス、不動産セクターの組入れを低位としています。

参考指数であるRussell 1000 Value指数と比較したパフォーマンス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・コミュニケーション・サービスセクターの銘柄選択。アルファベットなどのインタラクティブ・メディアおよびサービス関連の組入れ高位がプラスに寄与しました。
- ・資本財・サービスセクターの銘柄選択。個別銘柄では、航空宇宙・防衛関連のBAEシステムズの保有、専門サービス関連のロバート・ハーフ・インターナショナルの組入れ高位がそれぞれプラスに寄与しました。
- ・金融セクターの銘柄選択。特に資本市場関連のアポロ・グローバル・マネジメントとモルガン・スタンレーの組入れ高位がプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・ヘルスケアセクターでの銘柄選択。特にジンマー・バイオメット・ホールディングスの組入れ高位などヘルスケア機器・用品における銘柄選択がマイナス寄与しました。また、シグナの組入れ高位などヘルスケア・プロバイダー／ヘルスケア・サービスにおける銘柄選択もマイナス寄与しました。
- ・一般消費財・サービスセクターの銘柄選択。ダラー・ツリーの組入れ高位など、複合小売り業における銘柄選択がマイナス寄与しました。

基準価額の主な変動要因

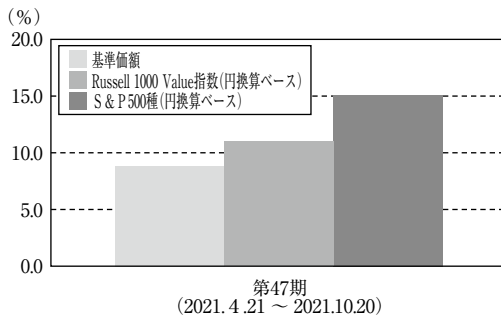
当ファンドの基準価額は8.8%上昇しました。当期、「U S ベーシック・バリュウ・オープン・マザーファンド」が上昇したことがプラス要因となりました。

■組入ファンドの当期間中の騰落率

組入ファンド	騰落率
U S ベーシック・バリュウ・オープン・マザーファンド	9.7%

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、特定のベンチマークに連動する運用、あるいはそれを上回る運用を目指すものではありません。下記のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

【基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)】**分配金について**

収益分配金は基準価額水準、市場動向等を勘案して見送りとさせていただきます。留保益の運用につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳(1万口当り)

項目	当期 2021年4月21日 ~2021年10月20日
当期分配金(税込み)	-円
対基準価額比率	-%
当期の収益	-円
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	20,102

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針について**<当ファンド>**

引き続き、当ファンドでは「U S ベーシック・バリュウ・オープン・マザーファンド」を高位に組入れた運用を行なう方針です。

<U S ベーシック・バリュウ・オープン・マザーファンド>

今後の米国株式市場については、企業の収益状況や需給面、バリュエーションなどを勘案すると、総じて強気な見方を維持しています。一方で、過去18か月を振り返ると、米国株式市場が過去に類を見ないとも言えるペースで上昇してきた点を考慮すると、現段階では控え目なリターンを想定することが賢明と考えます。こうしたことから、今後数か月間、銘柄選択が投資リターンに関してより大きな役割を果たすと考えています。また、新型コロナウイルスの感染状況について今後も最大のリスク要因と見ており、現在の変異株から生じる市場リスクは管理可能なものと見ているものの、今後予期せぬ事態が起きる可能性もあり、リスク要因の再点検が常に必要と考えています。

当ファンドにおいては引き続き、市場動向を注視しつつ、ファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップ・アプローチおよび定量分析により、魅力的なバリュエーションに注目した銘柄選択を行なっていく方針です。

◇ファンド状況

■ 1万口当りの費用明細

項目	第47期		項目の概要
	(2021. 4. 21～2021. 10. 20)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	237	0.898	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は26,385円です。
(投信会社)	(115)	(0.435)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(110)	(0.418)	販売会社分は、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(12)	(0.045)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	14	0.054	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(14)	(0.054)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	2	0.008	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(2)	(0.008)	
(d) その他費用	5	0.020	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(2)	(0.008)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	259	0.981	

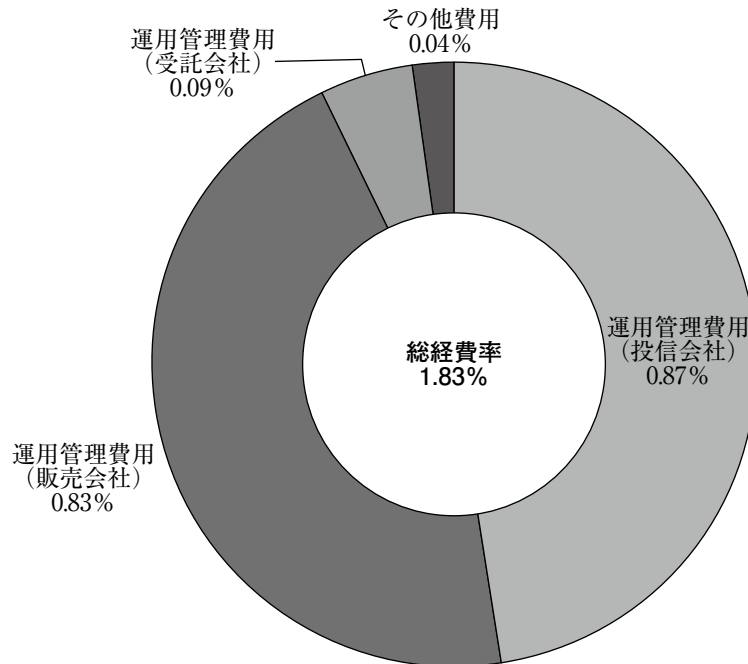
(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率



※当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.83%です。

(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況(2021年4月21日から2021年10月20日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
U S ベーシック・バリュール・オープン・マザーファンド	千口 4,921,850	千円 22,268,373	千口 828,282	千円 3,715,539

(注) 単位未満は切捨て。

■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2021年4月21日から2021年10月20日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	35,690,133千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	29,156,381千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.22

(注1) (b)は親投資信託の各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況(2021年4月21日から2021年10月20日まで)

上記期間における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
U S ベーシック・バリュアー・オープン・マザーファンド	千口 3,824,166	千口 7,917,734	千円 37,839,645

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 親投資信託の受益権総口数は7,917,734千口です。

◇資産状況

■投資信託財産の構成

2021年10月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
U S ベーシック・バリュアー・オープン・マザーファンド	千円 37,839,645	% 99.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	149,108	0.4
投 資 信 託 財 産 総 額	37,988,753	100.0

(注1) U S ベーシック・バリュアー・オープン・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(37,635,536千円)の投資信託財産総額(37,988,889千円)に対する比率は、99.1%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。換算レートは、1米・ドル=114.68円です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年10月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	37,988,753,517円
U S ベーシック・バリュアー・オープン・マザーファンド(評価額)	37,839,645,312
未 収 入 金	149,108,205
(B) 負 債	412,668,798
未 払 解 約 金	149,108,205
未 払 信 託 報 酬	263,560,593
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	37,576,084,719
元 本	13,471,207,231
次 期 繰 越 損 益 金	24,104,877,488
(D) 受 益 権 総 口 数	13,471,207,231口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	27,894円

<注記事項>

期首元本額	6,459,299,415円
期中追加設定元本額	8,424,513,833円
期中一部解約元本額	1,412,606,017円

■損益の状況

自2021年4月21日 至2021年10月20日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,594,245,992円
売 買 益	2,652,705,056
売 買 損	△ 58,459,064
(B) 信 託 報 酬 等	△ 263,560,593
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	2,330,685,399
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	2,927,668,414
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	18,846,523,675
(配 当 等 相 当 額)	(21,794,914,951)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 2,948,391,276)
(F) 合 計 (C+D+E)	24,104,877,488
次 期 繰 越 損 益 金 (F)	24,104,877,488
追 加 信 託 差 損 益 金	18,846,523,675
(配 当 等 相 当 額)	(21,821,876,663)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 2,975,352,988)
分 配 準 備 積 立 金	5,258,353,813

(注1) 損益の状況の中で有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中の信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) 損益の状況の中で追加信託差損益金とは追加信託の際、追加代金と元本の差額をいいます。

(注4) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係わる権限の全部又は一部を委託するために要する費用として委託者報酬の中から支弁している額は、63,845,674円です。

■当期の分配金

当期の分配金は見送らせていただきました。

(注) 第47期計算期末における、費用控除後の配当等収益(222,413,349円)、費用控除及び繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(2,108,272,050円)、収益調整金(有価証券売買等損益相当額)(0円)、収益調整金(その他収益調整金)(21,821,876,663円)、分配準備積立金(2,927,668,414円)により、分配対象収益は27,080,230,476円となりましたが、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案し、当期は分配を見合わせました。なお留保金につきましては、引き続き元本部分と同一の運用をしていきます。

USベーシック・バリュー・オープン・マザーファンド

－第24期－ 決算日 2021年10月20日
計算期間(2020年10月21日～2021年10月20日)

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

決 算 日	10月20日(原則)
運 用 方 針	過小評価されていると考えられる米国の株式に投資し、値上がり益およびインカム収益を追求します。
主 要 運 用 対 象	米国の普通株式を主要な投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

◇基準価額の推移

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		(参考指数) Russell 1000 Value指数		(参考指数) S & P 500種		株 式 組 入 率	投 証 組 比	資 券 入 率	純 資 産
	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率	(円換算ベース)	(円換算ベース)	(円換算ベース)	(円換算ベース)				
20 期 (2017年10月20日)	円	%		%		%	%	%	%	百万円
	30,795	19.9	132,784.48	24.4	288,928.44	30.0	98.3	0.2		17,973
21 期 (2018年10月22日)	33,623	9.2	134,889.54	1.6	311,347.63	7.8	95.2	-		12,759
22 期 (2019年10月21日)	33,046	△ 1.7	136,245.85	1.0	324,062.80	4.1	96.7	-		10,377
23 期 (2020年10月20日)	30,809	△ 6.8	126,221.27	△ 7.4	361,848.91	11.7	97.8	-		8,267
24 期 2021年10月20日	47,791	55.1	184,279.27	46.0	518,311.24	43.2	97.5	1.0		37,839

(注1) 基準価額は1万口当り。

(注2) 株式組入比率等には新株予約権証券を含みます。

(注3) Russell 1000 Value指数(円換算ベース)及びS & P 500種(円換算ベース)は各指数に為替(三菱UFJ銀行仲値)を乗じています。

(注4) 2010年7月1日付でS & P 500/Citigroup Value指数(円換算ベース)からRussell 1000 Value指数(円換算ベース)へ変更となりました。

(注5) ラッセル・インデックスは、ラッセル・インベストメント・グループが公表している指数で、その商標および知的財産権はラッセル・インベストメント・グループに帰属します。「ラッセル」は、ラッセル・インベストメント・グループおよびその子会社の総称です。ラッセルはラッセル・インデックスの利用から生じる事業活動・サービスについて一切の責任を負いません。またこれらの情報は信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性を保証するものではありません。

(注6) S & P 500はスタンダード・アンド・プアーズ・ファイナンシャル・サービシーズLLCの登録商標です。

(注7) 純資産総額の単位未満は切捨て。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参考指数) Russell 1000 Value指数		(参考指数) S & P 500種		株 組 比	式 入 等	投 証 組 比	資 券 入 率
	騰 落 率	(円換算ベース)	騰 落 率	(円換算ベース)	騰 落 率	(円換算ベース)				
(期 首) 2020年10月20日	円	%	円	%	円	%	%	%	%	%
	30,809	-	126,221.27	-	361,848.91	-	97.8	-	-	-
10月末	29,403	△ 4.6	120,199.47	△ 4.8	346,237.80	△ 4.3	98.3	-	-	-
11月末	35,080	13.9	136,474.21	8.1	377,988.55	4.5	98.3	-	-	-
12月末	35,340	14.7	137,554.18	9.0	385,748.65	6.6	98.5	-	-	-
2021年1月末	36,473	18.4	141,570.21	12.2	395,705.13	9.4	98.0	-	-	-
2月末	39,110	26.9	151,444.34	20.0	406,866.96	12.4	98.8	-	-	-
3月末	43,230	40.3	165,650.81	31.2	438,251.33	21.1	99.2	-	-	-
4月末	44,602	44.8	169,929.09	34.6	458,755.96	26.8	98.6	-	-	-
5月末	45,682	48.3	173,466.06	37.4	461,443.17	27.5	98.8	-	-	-
6月末	44,890	45.7	171,928.79	36.2	474,587.43	31.2	98.9	-	-	-
7月末	44,867	45.6	172,563.48	36.7	483,852.60	33.7	99.0	-	-	-
8月末	45,198	46.7	175,764.25	39.3	497,714.42	37.5	99.3	-	-	-
9月末	45,551	47.8	174,981.17	38.6	487,910.88	34.8	97.8	-	-	1.0
(期 末) 2021年10月20日	47,791	55.1	184,279.27	46.0	518,311.24	43.2	97.5	-	-	1.0

(注1) 基準価額は1万口当り。騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率等には新株予約権証券を含みます。

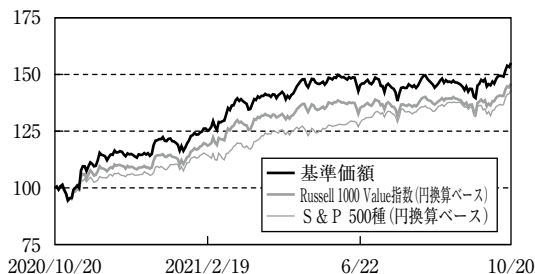
(注3) Russell 1000 Value指数(円換算ベース)及びS & P 500種(円換算ベース)は各指数に為替(三菱UFJ銀行仲値)を乗じています。

(注4) ラッセル・インデックスは、ラッセル・インベストメント・グループが公表している指数で、その商標および知的財産権はラッセル・インベストメント・グループに帰属します。「ラッセル」は、ラッセル・インベストメント・グループおよびその子会社の総称です。ラッセルはラッセル・インデックスの利用から生じる事業活動・サービスについて一切の責任を負いません。またこれらの情報は信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性を保証するものではありません。

(注5) S & P 500はスタンダード&プアーズ・ファイナンシャル・サービシーズLLCの登録商標です。

■基準価額の推移

(2020年10月20日~2021年10月20日)



(注1) 前期末を100とした指数値を使用しています。

(注2) Russell 1000 Value指数(円換算ベース)、S & P 500種(円換算ベース)は当ファンドの参考指数です。

(注3) ラッセル・インデックスは、ラッセル・インベストメント・グループが公表している指数で、その商標および知的財産権はラッセル・インベストメント・グループに帰属します。「ラッセル」は、ラッセル・インベストメント・グループおよびその子会社の総称です。ラッセルはラッセル・インデックスの利用から生じる事業活動・サービスについて一切の責任を負いません。またこれらの情報は信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性および完結性を保証するものではありません。

(注4) S & P 500はスタンダード&プアーズ・ファイナンシャル・サービシーズLLCの登録商標です。

◇運用担当者コメント

通期では、当ファンドの基準価額は55.1%の上昇となりました。また、参考指標であるRussell 1000 Value指数(円換算ベース)は46.0%の上昇、S & P 500種(円換算ベース)は43.2%の上昇となりました。

<上半期(2020年10月21日~2021年4月20日)>

投資環境について

上半期初から2020年末にかけて、米大統領選の結果や少なくとも3種類の有望な新型コロナワクチンの実現などを受けて、S & P 500種指数に代表される米国株は上昇しました。金融市場は、世界的パンデミックが終息するとの見通しから勢いづき、欧米での新型コロナ感染者数の急増やロックダウンの再開に関連する懸念を問題視しませんでした。2021年に入り乱高下する局面がみられたものの、米国株は引き続き上昇し、S & P 500種指数は最高値を更新しました。米国経済は、FRB(米連邦準備制度理事会)による金融政策の継続的な支援や、直接給付や既存の連邦失業対策を延長する財政刺激策の成立など複数の方面から支えられました。また、ワクチン供給と配布がさらに進展し、米国人口の30%以上が少なくとも1回のワクチン接種を終えるというポジティブな展開がありました。主要な経済指標も改善を示し、3月の非農業部門雇用者数は大幅に増加し、失業率も改善しました。

ポートフォリオについて

当上半期、当ファンドは引き続き株価のバリュエーションに着眼した運用を行ないました。主な投

資行動としては、資本財・サービス、一般消費財・サービス、金融セクターの組入れを引き上げた一方で、生活必需品、情報技術、ヘルスケアセクターの組入れを引き下げました。

当上半期末、バリュース株の参考指数となるRussell 1000 Value指数と比較した場合、当ファンドでは、一般消費財・サービス、ヘルスケア、金融セクターの組入れを高位とする一方で、資本財・サービス、不動産、素材セクターの組入れを低位としています。

参考指数であるRussell 1000 Value指数と比較したパフォーマンス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・金融セクターの銘柄選択。個別銘柄では、銀行のWells FargoとCitigroupおよび消費者金融のCapital Oneの組入れを高位としていたこと。
- ・一般消費財・サービスと資本財・サービスの銘柄選択。個別銘柄では、General MotorsとRalph Laurenの組入れを高位としていたこと。
- ・資本財・サービスセクターのGeneral Electricの組入れを高位としていたこと。

(主なマイナス要因)

- ・コミュニケーション・サービスセクターの銘柄選択。個別銘柄では、CD Projektのポジション。
- ・電気通信サービスセクターVerizonを組入れ高位としていたこと。

< 下半期(2021年4月21日～2021年10月20日) >

投資環境について

当下半期、米国株式市場は、S & P 500種指数が過去最高値を更新するなど、下半期初から2021年6月末にかけて好調に推移しました。インフレ率の上昇にもかかわらず緩和的な財政金融政策は依然として実施されており、FRB(米連邦準備制度理事会)は6月のFOMC(米連邦公開市場委員会)で将来の引き締めを示唆する一方で、景気刺激的な取り組みにコミットしていることを改めて確認しました。その後も、予想を上回る企業業績が投資家の経済再開に関する確信を高め、サプライチェーンの混乱やインフレ、新型コロナウイルス感染者数の再拡大に係る懸念を払拭したため、米国株式市場は7月、8月と史上最高値を更新しました。しかし、9月になると、債務返済に苦しむ不動産開発会社の中国の恒大集団のデフォルト懸念などが相場の重石となり、下落に転じました。9月はFRBの政策指針も関心の的であり、ジェローム・パウエルFRB議長は9月のFOMCで中央銀行によるテーパリング(量的緩和の縮小)を行なう条件がまもなく満たされると断言しました。10月に入ると、市場予想を上回る米主要企業の決算発表が相次いだことなどから、下半期末にかけて上昇して期を終えました。

ポートフォリオについて

当下半期、当ファンドは引き続き株価のバリュエーションに着眼した運用を行ないました。主な投資行動としては、情報技術、一般消費財・サービス、ヘルスケアの各セクターの組入れを引き上げた一方で、コミュニケーション・サービス、金融、資本財・サービ

スの各セクターの組入れを引き下げました。

当下半期末、バリュース株の参考指数となるRussell 1000 Value指数と比較した場合、当ファンドでは、一般消費財・サービス、情報技術、エネルギーセクターの組入れを高位とする一方で、コミュニケーション・サービス、資本財・サービス、不動産セクターの組入れを低位としています。

参考指数であるRussell 1000 Value指数と比較したパフォーマンス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・コミュニケーション・サービスセクターの銘柄選択。アルファベットなどのインタラクティブ・メディアおよびサービス関連の組入れ高位がプラスに寄与しました。
- ・資本財・サービスセクターの銘柄選択。個別銘柄では、航空宇宙・防衛関連のBAEシステムズの保有、専門サービス関連のロバート・ハーフ・インターナショナルの組入れ高位がそれぞれプラスに寄与しました。
- ・金融セクターの銘柄選択。特に資本市場関連のアポロ・グローバル・マネジメントとモルガン・スタンレーの組入れ高位がプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・ヘルスケアセクターでの銘柄選択。特にジンマー・バイオメット・ホールディングスの組入れ高位などヘルスケア機器・用品における銘柄選択がマイナス寄与しました。また、シグナの組入れ高位などヘルスケア・プロバイダー／ヘルスケア・サービスにおける銘柄選択もマイナス寄与しました。

・一般消費財・サービスセクターの銘柄選択。ダラー・ツリーの組入れ高位など、複合小売り業における銘柄選択がマイナス寄与しました。

今後の運用方針について

今後の米国株式市場については、企業の収益状況や需給面、バリュエーションなどを勘案すると、総じて強気な見方を維持しています。一方で、過去18か月を振り返ると、米国株式市場が過去に類を見ないとも言えるペースで上昇してきた点を考慮すると、現段階では控え目なリターンを想定することが賢明と考えます。こうしたことから、今後数か月間、銘柄選択が投資リターンに関してより大きな役割を果たすと考えています。また、新型コロナウイルスの感染状況について今後も最大のリスク要因と見ており、現在の変異株から生じる市場リスクは管理可能なものと見ているものの、今後予期せぬ事態が起きる可能性もあり、リスク要因の再点検が常に必要と考えています。

当ファンドにおいては引き続き、市場動向を注視しつつ、ファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップ・アプローチおよび定量分析により、魅力的なバリュエーションに注目した銘柄選択を行なっていく方針です。

◇ファンド状況

■1万口当りの費用明細

項 目	当 期
	円
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資証券)	43 (43) (0)
(b) 有価証券取引税 (株式)	7 (7)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	16 (10) (6)
合計	66

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加、解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 / 期中の平均受益権口数

(b) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 / 期中の平均受益権口数

(c) その他費用 = 期中のその他費用 / 期中の平均受益権口数

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

◇運用内容

■売買及び取引の状況(2020年10月21日から2021年10月20日まで)

(1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株 62,174 (△ 3,224)	千米・ドル 322,815 (-)	百株 23,194	千米・ドル 114,209

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は、増資割当、株式転換、合併等による増減分で上段の数字に含まれていません。

(2) 投資証券

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
(アメリカ) CYRUSONE INC	千口 41	千米・ドル 3,223	千口 -	千米・ドル -

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2020年10月21日から2021年10月20日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	47,852,513千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	19,943,829千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	2.39

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄(2020年10月21日から2021年10月20日まで)

(1) 株式

買				付				売				付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円		千株	千円	円		千株	千円	円
CITIGROUP INC	150	1,200,712	7,984	ALPHABET INC-CL A	3	1,132,783	296,928	VERIZON COMMUNICATIONS	90	568,892	6,260	AIRBUS SE - UNSP ADR	149	556,564	3,731
WELLS FARGO & COMPANY	243	1,164,529	4,790	MARATHON PETROLEUM CORP	69	455,027	6,505	TELEPHONE AND DATA SYSTEMS	163	409,709	2,503	CISCO SYSTEMS INC	155	877,025	5,652
CIGNA CORP	38	1,019,511	26,518	CAPITAL ONE FINANCIAL CO	22	388,047	17,109	GENERAL MOTORS CO	141	872,085	6,183	ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	49	871,126	17,491
CISCO SYSTEMS INC	155	877,025	5,652	FOX CORP - CLASS A	97	384,633	3,963	SS&C TECHNOLOGIES HOLDINGS	109	863,236	7,919	RALPH LAUREN CORP	64	846,227	13,065
GENERAL MOTORS CO	141	872,085	6,183	CIGNA CORP	13	349,381	25,354	FIRST CITIZENS BCSHS -CL A	9	837,724	92,760	FIRST CITIZENS BCSHS -CL A	9	837,724	92,760
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	49	871,126	17,491	ROBERT HALF	34	333,009	9,546	CAPITAL ONE FINANCIAL CO	51	809,713	15,682	OPEN TEXT CORP	58	324,599	5,585
SS&C TECHNOLOGIES HOLDINGS	109	863,236	7,919	OPEN TEXT CORP	58	324,599	5,585								
RALPH LAUREN CORP	64	846,227	13,065												
FIRST CITIZENS BCSHS -CL A	9	837,724	92,760												
CAPITAL ONE FINANCIAL CO	51	809,713	15,682												

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

当				期											
買				付				売				付			
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円		千口	千円	円		千口	千円	円
CYRUSONE INC	41	360,911	8,670	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産の明細

(1) 外国株式

銘柄	株数	期首(前期末)	当		期		業種等
			株数	株数	評価額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米・ドル	千円			
AIRBUS SE - UNSP ADR	469	-	-	-	資本財		
ALLY FINANCIAL INC	355	-	-	-	各種金融		
ALPHABET INC-CL A	9	-	-	-	メディア・娯楽		
ALTRIA GROUP INC	354	-	-	-	食品・飲料・タバコ		
AMERICAN ELECTRIC POWER	-	377	3,161	362,515	公益事業		
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	608	794	4,661	534,570	保険		
ANTHEM INC	62	198	7,832	898,228	ヘルスケア機器・サービス		
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC	-	1,013	7,420	850,969	各種金融		
APPLIED MATERIALS INC	81	-	-	-	半導体・半導体製造装置		

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千米・ドル	千円	
BAE SYSTEMS PLC -SPON ADR	702	1,767	5,886	675,095	資本財
BP PLC-SPONS ADR	390	1,841	5,500	630,760	エネルギー
BANK OF AMERICA CORP	365	-	-	-	銀行
BAYER AG-SPONSORED ADR	957	2,858	3,947	452,674	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B	60	-	-	-	各種金融
BIOGEN INC	26	-	-	-	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BRITISH AMERICAN TOB-SP ADR	177	1,205	4,351	499,062	食品・飲料・タバコ
CDK GLOBAL INC	264	444	1,956	224,411	ソフトウェア・サービス
CIGNA CORP	72	319	6,603	757,334	ヘルスケア機器・サービス
CVS HEALTH CORP	187	705	5,989	686,895	ヘルスケア機器・サービス
CACI INTERNATIONAL INC -CL A	-	205	5,780	662,880	ソフトウェア・サービス
CAPITAL ONE FINANCIAL CO	163	452	7,688	881,709	各種金融
CISCO SYSTEMS INC	418	1,943	10,834	1,242,502	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CITIGROUP INC	548	1,956	14,039	1,610,064	銀行
COCA-COLA CO/THE	240	321	1,740	199,555	食品・飲料・タバコ
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A	242	759	6,060	695,021	ソフトウェア・サービス
COMCAST CORP-CL A	518	1,402	7,606	872,364	メディア・娯楽
CONOCOPHILLIPS	252	978	7,367	844,939	エネルギー
CORTEVA INC	499	-	-	-	素材
DANONE-SPONS ADR	654	3,504	4,523	518,791	食品・飲料・タバコ
DENTSPLY SIRONA INC	174	738	4,251	487,608	ヘルスケア機器・サービス
DOLLAR GENERAL CORP	-	72	1,549	177,677	小売
DOLLAR TREE INC	227	465	4,670	535,640	小売
EQT CORP	-	1,390	2,815	322,872	エネルギー
EDISON INTERNATIONAL	69	389	2,238	256,711	公益事業
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	216	-	-	-	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EQUINOR ASA-SPON ADR	168	-	-	-	エネルギー
EQUITABLE HOLDINGS INC	404	1,087	3,583	410,949	各種金融
EVERCORE INC	60	-	-	-	各種金融
EXELON CORPORATION	214	496	2,496	286,272	公益事業
FIDELITY NATIONAL INFO SERV	-	127	1,579	181,168	ソフトウェア・サービス
FIDELITY NATIONAL FINANCIAL	245	333	1,647	188,880	保険
FIRST AMERICAN FINANCIAL	62	-	-	-	保険
FIRST CITIZENS BCSHS -CL A	-	89	7,464	856,016	銀行
FISERV INC	-	638	7,103	814,632	ソフトウェア・サービス
FLEETCOR TECHNOLOGIES INC	38	296	8,162	936,118	ソフトウェア・サービス

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千米・ドル	千円	
FOX CORP - CLASS A	296	-	-	-	メディア・娯楽
GALLAGHER (ARTHUR J.) & CO	75	-	-	-	保険
GENERAL ELECTRIC CO	1,408	-	-	-	資本財
GENERAL ELECTRIC CO	-	420	4,400	504,606	資本財
GENERAL MOTORS CO	675	1,830	10,404	1,193,157	自動車・自動車部品
GILDAN ACTIVEWEAR INC	423	2,090	7,779	892,127	耐久消費財・アパレル
HOWARD HUGHES CORP/THE	109	520	4,745	544,223	不動産
HUNTINGTON INGALLS INDUSTRIE	-	197	4,134	474,201	資本財
JPMORGAN CHASE & CO	120	-	-	-	銀行
KOMATSU LTD -SPONS ADR	-	2,036	5,014	575,023	資本財
KONINKLIJKE PHILIPS NVR- NY	300	-	-	-	資本財
LABORATORY CORP OF AMER HLDGS	36	247	6,836	784,027	ヘルスケア機器・サービス
LEAR CORP	-	198	3,419	392,146	自動車・自動車部品
MARATHON PETROLEUM CORP	439	600	4,014	460,357	エネルギー
MCKESSON CORP	37	-	-	-	ヘルスケア機器・サービス
METLIFE INC	63	-	-	-	保険
MORGAN STANLEY	180	732	7,452	854,626	各種金融
NISOURCE INC	176	1,229	3,029	347,430	公益事業
OPEN TEXT CORP	141	-	-	-	ソフトウェア・サービス
P G & E CORP	221	-	-	-	公益事業
PPL CORPORATION	252	-	-	-	公益事業
PANASONIC CORP-SPON ADR	-	1,715	2,107	241,743	耐久消費財・アパレル
PIONEER NATURAL RESOURCES	98	-	-	-	エネルギー
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE	148	459	2,868	328,954	公益事業
QUANTA SERVICES INC	90	-	-	-	資本財
RALPH LAUREN CORP	109	721	8,556	981,247	耐久消費財・アパレル
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP	-	640	5,839	669,689	資本財
REINSURANCE GROUP OF AMERICA	37	-	-	-	保険
ROBERT HALF	161	-	-	-	商業・専門サービス
ROGERS COMMUNICATIONS INC-B	-	1,314	6,425	736,834	電気通信サービス
ROSS STORES INC	81	424	4,614	529,149	小売
SS&C TECHNOLOGIES HOLDINGS	-	1,081	7,940	910,663	ソフトウェア・サービス
SANOFI-ADR	294	1,397	6,715	770,102	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SEMPRA ENERGY	-	118	1,528	175,324	公益事業
SIEMENS AG-SPONS ADR	85	-	-	-	資本財
STEEL DYNAMICS INC	-	764	4,855	556,839	素材

銘柄	株数	当 期 末			業 種 等
		株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千米・ドル	千円	
TJX COMPANIES INC	40	-	-	-	小売
TELEPHONE AND DATA SYSTEMS	670	-	-	-	電気通信サービス
UNILEVER PLC -NY SHARES	-	986	5,177	593,772	家庭用品・パーソナル用品
UNILEVER N V -NY SHARES	338	-	-	-	家庭用品・パーソナル用品
VERIZON COMMUNICATIONS	444	-	-	-	電気通信サービス
VIATRIS INC	-	1,487	2,019	231,555	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
WELLS FARGO & COMPANY	889	3,268	16,453	1,886,896	銀行
WILLIAMS COS INC	133	-	-	-	エネルギー
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	40	531	7,907	906,883	ヘルスケア機器・サービス
AXALTA COATING SYSTEMS LTD	497	2,273	7,095	813,654	素材
MEDTRONIC PLC	52	-	-	-	ヘルスケア機器・サービス
MYLAN NV	252	-	-	-	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NXP SEMICONDUCTORS NV	62	-	-	-	半導体・半導体製造装置
FLEX LTD	655	-	-	-	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
通貨小計	株数・金額	20,710	56,465	321,853	36,910,136
	銘柄数・比率	75銘柄	58銘柄	-	(97.5%)
合計	株数・金額	20,710	56,465	-	36,910,136
	銘柄数・比率	75銘柄	58銘柄	-	(97.5%)

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 〈 〉内は、期末の純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注3) 株数、評価額の単位未満は切捨て。ただし、単位未満の株数のみは小数で記載。

(2) 外国投資証券

銘柄	口数	当 期 末		
		口 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
	千口	千口	千米・ドル	千円
(アメリカ)				
CYRUSONE INC	-	41	3,214	368,596
通貨小計	口数・金額	-	41	3,214
	銘柄数・比率	-	1銘柄	-
				(1.0%)
合計	口数・金額	-	41	-
	銘柄数・比率	-	1銘柄	-
				(1.0%)

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 〈 〉内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 口数、評価額の単位未満は切捨て。

◇資産状況

■投資信託財産の構成

2021年10月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 36,910,136	% 97.1
投 資 証 券	368,596	1.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	710,156	1.9
投 資 信 託 財 産 総 額	37,988,889	100.0

(注1) 当期末における外貨建資産(37,635,536千円)の投資信託財産総額(37,988,889千円)に対する比率は、99.1%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。換算レートは、1米・ドル=114.68円です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年10月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	37,988,889,021円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	463,037,937
株 式(評価額)	36,910,136,322
投 資 証 券(評価額)	368,596,206
未 収 入 金	216,639,896
未 収 配 当 金	30,478,660
(B) 負 債	149,108,205
未 払 解 約 金	149,108,205
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	37,839,780,816
元 本	7,917,734,576
次 期 繰 越 損 益 金	29,922,046,240
(D) 受 益 権 総 口 数	7,917,734,576口
1万口当り基準価額(C/D)	47,791円

<注記事項>

期首元本額	2,683,428,319円
期中追加設定元本額	6,706,928,479円
期中一部解約元本額	1,472,622,222円

期末における元本の内訳

ブラックロック・U S ベーシック・バリュアー・オープン	7,917,734,576円
合計	7,917,734,576円

■損益の状況

自2020年10月21日 至2021年10月20日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	356,059,923円
受 取 配 当 金	355,284,041
そ の 他 収 益 金	775,882
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	6,036,368,797
売 買 益	6,951,385,928
売 買 損	△ 915,017,131
(C) そ の 他 費 用	△ 7,758,352
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	6,384,670,368
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	5,583,885,679
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 4,673,924,183
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	22,627,414,376
(H) 合 計(D+E+F+G)	29,922,046,240
次 期 繰 越 損 益 金(H)	29,922,046,240

(注1) 損益の状況の中で有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で追加信託差損益金とは追加信託の際、追加代金と元本の差額をいいます。

(注3) 損益の状況の中で解約差損益金とは中途解約の際、解約代金と元本の差額をいいます。